



令和6年度
中野中学校 学校だより

〒252-0157 相模原市緑区中野960
Tel 042-784-1240

令和6年10月25日(金)

第5号

中野中 輝翼祭 友創 ～熱気熱唱 熱気声援～

今年度も文化部門、体育部門共に、全校生徒が一丸となって取り組んだ「輝翼祭」が心地よい余韻を残しながら成功裏に終わりました。各部門を中心となって動かした委員長や担当職員の言葉を紹介します。

【文化委員 委員長 福嶋優奈さんより 生徒の皆さんへ】

どのクラスも一生懸命練習に取り組んでくれてありがとうございました。毎日の練習を通して、皆さんはただ歌うだけではなく、チームワークの大切さや、目標に向かって努力することの意味を学べたと思います。この経験や、文化部門で培ったチームワークを来年の輝翼祭や、今後の生活にも活かして行けるようにしましょう。

【文化部門長 花輪教諭より 保護者・地域の皆様へ】

文化部門当日は、雨も心配される予報でしたが気温も高くなく、過ごしやすい陽気に恵まれて行うことができました。大雨による休校もあり、当初の計画より合唱の練習時間が短くなりましたが、それを感じさせないような合唱を各学級で披露してくれました。特に3年生の合唱は、最後の文化部門で自分たちが後輩や保護者に向けて、感動を届けようとする意気込みが強く、聞いている側の胸が熱くなるような歌声でした。

閉会式では、6年ぶりに全校生徒そろって「輝く翼」の合唱をおこなう全校合唱が行われました。300人近くの生徒が揃っての合唱は、これまで以上に気持ちを込めて歌おうとする姿が印象的でした。また、吹奏楽部発表やイングリッシュスピーチでは、代表生徒のこれまでの努力を存分に感じさせるような発表でした。

これまでの練習の成果を発揮するために、生徒たちが一丸となって心を込めて歌ったり、発表したりする姿はとても感動的で、私たち教職員一同も改めて彼らの成長を感じることができました。保護者の皆様のご支援とご協力があったからこそ、このような素晴らしい行事を成功させることができた深く感謝しております。ありがとうございました。



【文化部門を終えて 生徒の感想(一部抜粋)】

○一番最初のときと比べて全然声ができるようになっていました。成長を実感して頑張ってたよかったです。心の底から思いました。今日の合唱に一切悔いはないし、なんなら自分たちの最高を出せたと思います。今日の文化部門、とても楽しかったです。(1年生)

○全生徒の一人ひとりが声を出して、最高の思い出に全員なつたとおもいます。私も最高に楽しく盛り上がり、みんなの熱い思いが保護者にも届いたと思います。

吹奏楽部のマツケンサンバのとき、校長先生と山内先生のコラボめっちゃ楽しかったし、もう本当に吹奏楽部は言葉に表せられないくらい素敵でした！他にも、English Speechでは、すごい速さで英語を喋っていて、わかりやすく伝えていて最高でした！！来年が最後になるので、今年の輝翼祭を背負って来年も心に残るような文化部門になるように頑張りたいと思います！！(2年生)

○入学してきて初めての学校全体合唱『輝く翼』を、吹奏楽部の演奏と主に歌うことができ、よりいっそう『合唱っていいな』、『もう一度歌いたい』と思いました。中学校生活も残りわずか、その中で同級生と共に歌える機会はとても限られているし、人生の中でもどれくらい歌えるのかわからないから、これからの合唱、一回一回を大切に歌いたいです。(3年生)

【体育委員 委員長 山内鈴亜さんより 生徒のみなさんへ】

みなさん、体育部門お疲れ様でした。今年度の体育部門を無事に終了することができました。今年度は「新しい伝統」という目標の下、体育部門のために全校生徒で力を合わせて準備してきました。昨年度よりも委員会同士のつながりが多くあり、その分体育委員に協力してくれた委員会や係の人もとても多かったことと思います。本当にありがとうございました。また、先生方や保護者の皆様のサポートがあってこそ、成功だったと思います。ご協力ありがとうございました。来年度も今年度以上の体育部門を創りあげていってください。



【体育部門長 野元教諭より 保護者・地域の皆様へ】

雨天により当初の日程を順延して開催した今年度の体育部門。午前中は小雨が降る中にはなりましたが、すべてのプログラムを実施することができました。また、日程の変更にも関わらず、多くの保護者の皆様にご来校いただき、ありがとうございました。

4月の体育委員会発足の際、体育委員長から「自分たちの手で体育部門を創りあげる、という伝統を創りたい」という話がありました。そこから当日を迎えるまでの日々で、何度もその決意を確認しながら準備を進めてきました。3年生を中心とした体育委員のその姿は教員から見てもとても頼もしいものでした。

「頑張りとは連鎖する」という言葉がありますが、今年度の中野中の体育部門がまさにそれを体現していたと感じています。体育委員の頑張りとは、中野中全体に広がり、当日あの場にいた全員が当事者として全力を出し切っていたのではないかと思います。そしてその時間を通して、1人1人の生徒が大きく成長することができました。

そのような成長の瞬間に携われたこと、教職員一同嬉しく思います。ひとえに保護者の皆さまのきめ細やかなサポートがあってこそその成長です。本当にありがとうございました。この体育部門をきっかけに、子どもたちの学校生活がさらによりよいものになっていくよう、今後ともよろしくお願いたします。



【体育部門を終えて 生徒の感想(一部抜粋)】

- 生徒たちの力を中心に頑張って取り組めたのが良かったと思います。体育委員の人はもちろん、保護者の方や、先生方、体育祭を実施できたこの環境に感謝でいっぱいです。それに、自分の色も他の色のチームを全力で応援できていたことが凄く良かったと思います。(1年生)
- 種目別練習などで話したことがなかった1年生や3年生と仲良くなることができたから体育祭をより楽しむことができた！ちょっと失敗しちゃったけれど、誰も文句を言わずに笑顔で励ましてくれ、すごく嬉しかったし、そういうのっていいなって思った。みんなで団結して応援したことが楽しかった！！(2年生)
- みんなが、同じ色と協力してできていたのが良かったと思う。絆が深まった。リレーなどで自分の色がゴールしたからおしまいじゃなくて他の組の応援をしていたのはとても良かったしやっけてもそういうのを見ていても気持ちよかった。
あとは、他の人が頑張っているのを見たりし、その本人と一緒に泣いて笑っていてすごいなと思った。それくらい一生懸命に楽しみながらやっていたのが伝わってきた。(2年生)
- 最後の体育祭だからこそ今までで一番楽しい体育祭だと感じられました。負けてしまったけれど、悔しい気持ちもあるけれど練習してきたことは全部無駄じゃないし、とても楽しかった。また一つこのクラス、この組(黄色)の良さが見つかったなと感じられました。また悔しいと泣いていた人たちもすごい勝ちたいという気持ちが強かったんだなと感じられたし、とにかく楽しめたし、応援してくれる人たちが居たからこそ頑張れたんだなと思いました。とてもいい思い出になりました。(3年生)
- みんな一人ひとりが一生懸命に取り組んでいて、本当に楽しかったし、面白かった。また、体育委員会の人が人一倍働いてみんなをまとめていて、本当に感謝だった。この輝翼祭がクラスの絆を深めたと思った。(3年生)